

R7年 後期除草特集号

令和7年6月13日
白山石川営農推進協議会
石川県農業共済組合
松任市農業協同組合

●ノビエの取りこぼしが多いとき

薬剤名	使用時期	使用量 (10a 当たり)	使用方法	使用上の注意
ヒエクリーン 1キロ粒剤	移植後15日～ ノビエ4葉期 (但し、収穫45日前まで)	1kg	湛水状態で散布 遅効性だが抑草期 間は長い(1回)	①水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に 均一に使用する。 ②使用後3～4日間は湛水状態を保ち、7日 間は強制落水、かけ流しをしない。
クリンチャー 1キロ粒剤	移植後7日～ ノビエ4葉期 (但し、収穫30日前まで)	1kg	湛水状態で散布 残効性がないので 処理時期を見極めて 散布する (2回以内)	
	移植後25日～ ノビエ5葉期 (但し、収穫30日前まで)	1.5kg		
クリンチャーEW	移植後20日～ ノビエ6葉期 (但し、収穫30日前まで)	薬量100mℓ 希釈水量 25～100ℓ (250～1,000 倍)	湛水散布又は 落水状態で散布 (2回以内)	①展着剤を加用する。 ②均一に雑草茎葉散布する。 ③7日間は強制落水、かけ流しをしない。
トドメ MF 1キロ粒剤	移植後14日～ ノビエ5葉期まで (但し、収穫50日前まで)	1kg	湛水状態で散布 (3回以内)	①水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に 均一に使用する。 ②使用後3～4日間は湛水状態を保ち、7日 間は強制落水、かけ流しをしない。 ③強風時には使用しない。
トドメ MF 乳剤	移植後14日～ ノビエ7葉期まで (但し、収穫50日前まで)	薬量200mℓ 希釈水量 25～100ℓ (125～500 倍)	湛水散布又は 落水散布 (2回以内)	①展着剤は不要。 ②均一に雑草茎葉散布する。 ③7日間は強制落水、かけ流しをしない。



●ノビエや広葉雑草の取りこぼしが多いとき

薬剤名	使用時期	使用量 (10a 当たり)	使用方法	使用上の注意
ワイドショット 1キロ粒剤	移植後15日～ ノビエ4葉期 (但し、収穫45日前まで)	1kg	湛水状態で散布 (1回)	①水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散 布する。 ②使用後3～4日間は湛水状態を保ち、7日間は強 制落水、かけ流しをしない。
レプラス 1キロ粒剤	移植後14日～ ノビエ4葉期 (但し、収穫60日前まで)			
アトリ 1キロ粒剤	移植後14日～ ノビエ4葉期 (但し、収穫45日前まで)			
クリンチャーバ ス ME 液剤	移植後15日～ ノビエ5葉期 (但し、収穫50日前まで)	薬量 1,000 mℓ 希釈水量 70～100ℓ (70～100 倍)	落水散布又は、 ごく浅い湛水状態 で散布 (2回以内)	①使用液は使用当日に調製すること。 ②展着剤は加用しない。 ③使用前に落水状態にして水の出入りを止め、田 面に均一に散布する。 ④使用後3日間はそのままの状態を保ち、入水、か け流しをしない。 ⑤晴天の持続する時を選んで使用する。軟弱苗へ の使用、重複散布、DCPA 剤との近接散布、高温 条件の使用はさける。
ワイドパワー 粒剤	移植後20日～ ノビエ5葉期 (但し、収穫45日前まで)	3kg	落水散布又は ごく浅く湛水して 散布(1回)	①晴天時に使用し、使用後3日間は入水しない。 ②雑草が部分発生している圃場は落水してスポット 処理する。

広場雑草の画像は裏面に

●広葉雑草が多いとき

薬剤名	使用時期	使用量 (10a 当たり)	使用方法	使用上の注意
バサグラン粒剤	移植後15日～ (但し、収穫45日前まで)	3～4kg	落水散布 又は ごく浅く湛水して 散布 <u>粒剤・液剤</u>	①晴天時に使用し、使用後3日間は入水しない。 ②1年生イネ科雑草には効果がない。 ③多年生雑草が部分発生している場合は、落 水してスポット処理する。
バサグラン液剤	移植後15日～ (但し、収穫45日前まで)	500～700mℓ 希釈水量 70～100ℓ (100～200 倍)		



ホタルイ



コナギ



オモダカ



ウリカワ



セリ



ミズガヤツリ



クログワイ

●クサネム・イボクサ

薬剤名	使用時期	使用量 (10a 当たり)	使用方法	使用上の注意
ノミニー液剤	移植後30日～ クサネムの草丈40cmまで イボクサの茎長30cmまで (但し、収穫60日前まで)	50～100mℓ 希釈水量 100ℓ (1,000～2,000 倍)	落水散布又は、 ごく浅い湛水 状態で散布 (1回)	①雑草の生育期に薬液が茎葉全体に均一にかか るように加圧噴霧機などで散布する。 ②3日以上落水(浅水)状態を保つ。 ③散布後、6時間以内に降雨が予想される場合 は使用を控える。
ロイヤント乳剤	移植後20日～ ノビエ5葉期 (但し、収穫45日前まで)	薬量200mℓ 希釈水量 25～100ℓ (125～500 倍)	落水散布又は、 ごく浅く湛水して 散布 (2回以内)	①ホタルイ、クログワイ、コウキガラヤには効果が 劣る。 ②使用液は使用当日に調製し、使い切ること。 ③薬液が雑草に十分かかるような状態にして、均 一に噴霧状に散布する。 ④土壌水分が少ないと効果が発揮されないの で、散布後3日以内に入水する。 ⑤散布後7日間は強制落水、かけ流しをしない。



クサネム



イボクサ